

令和 7 年度 第 2 回介護保険運営協議会 振り返り資料

【開催日時】 令和 8 年 1 月 30 日（金）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分まで

【主な内容】

報告

- ①令和 7 年度介護保険事業報告について
- ②第 9 期介護保険事業計画の進捗について

案件

- ①第 10 期介護保険事業計画にかかるアンケート調査について

上記内容に関し、下記の意見・提案等があった

【質問・意見等】

NO	提案（意見）	その場の対応	対応状況
1	移動支援サービスの団体数をもう 1 ～2 力所増やしてほしい。地域で意欲のある方を取りこぼしのないように。ちょいサボしのだでも待機があり、1 年待ってもらっている人もいる。南部方面のオンデマンド交通の経費を考えたら団体を増やす方が地域は非常に助かる。	必要性やニーズは認識しており、新しい団体も調整中。待機者問題については、今後 AI を用いて待機者の解消ができないか等検討しており、引き続き団体支援を行っていきます。	いぶき野を活動拠点とする団体が本年 4 月より移動支援の活動開始。他団体からも立ち上げ相談を受けており、活動が持続可能なものとなるよう、地域包括支援センターとも協力しながら、支援を続ける。
2	ニーズ調査 P.13（7）認知症になったら不安なことに対する設問の選択肢が認知症になったら必ずこのような症状が発生するという印象を与えかねない表現になっている。間違っただ印象を与えないように表現を変えてほしい。	修正します。	アンケートの表現を改めた。一例「認知症になったら不安なことは何ですか？」という問いの選択肢を「だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること」から「だまされたり犯罪に巻き込まれたりするのではないか」に改めた。
3	ニーズ調査 P.14（11）、在宅介護実態調査 P.9（13）共に認知症に関する質問項目として、「じぶんの思いを周りに伝えているか」と聞いていますが、認知症対策基本法では、本人ミーティングを進めており、設問に同じ病気の人同士での意見交換の場の希望も追加してほしい。	当事者の声を大事にすることに重きを置いているので、当事者同士の交流に関するニーズ調査も設問に検討してまいります。	アンケートの選択肢を追加。「あなたや家族が認知症になった時に、どのような支援があればよいと思いますか？」という問いに対して「認知症の人が社会参加や交流できる場（例サロン・カフェ）」という選択肢を追加。

4	ケアマネ対象調査、有料・サ高住に対する調査の設問に ICT の内容がある。これは、重要なことであり、事業所調査にも入れることは出来ないか。	追加します。	事業所調査の最後の設問に ICT 化の取組状況について設問追加。
---	---	--------	----------------------------------